

# 図書だより

平成28年10月26日(水)

広瀬小学校 No.5

図書館教育担当

七宮泰子さんより「子どもたちに本を」と寄付をいただきました。学校の方で選定してバーナデット・ワッツの「グリム絵本」を購入させていただきました。絵がとてもきれいな本なので、ぜひ子どもたちに読んでもらいたい6冊です。

	本の題名	あらすじ
①	ヘンゼルとグレーテルのおはなし	ヘンゼルとグレーテルの目のまえに小さな家があらわれました。そばによってみると、なんと、その家はパンやおかしでできているではありませんか。ふたりは手あたりしだいに、たべつづけたが・・・。
②	ラプンツェル	まほうつかいは、たかいとうに、ラプンツェルをとじこめました。そしてまい日、とうの下にやってきては、ラプンツェルによびかけました。「ラプンツェル！ラプンツェル！おまえのかみを、おろしておくれ！」
③	いばらひめ	いばらにかこまれたおしろのなかに、いばらひめが100年ものあいだ、ねむりつづけています。王子はひめをたすけようと・・・。
④	しあわせなハンス	ハンスは、おやかたのもとで7年はたらき、家にかえることになりました。おやかたはハンスがよくはたらいたといって、金のかたまりをくれました。
⑤	うできき4人きょうだい	「これからよのなかにでて、ひとりでやっていけるように、なにかしごとをおぼえてきなさい。」とおとうさんがいいました。4人は、それぞれのみちに、わかれていきますが・・・
⑥	金のガチョウ	すえのむすこは、かぞくからダメなやつといわれ、ばかにされていました。ところが、森でこびとにであって、運命が変わります。

※「グリム絵本」より引用

## アニメーション ～3年生～

夏休みに図書館担当が体験してきた読書活動の「アニメーション」を3年生で行いました。アニメーションとは、スペイン発祥の読書活動の1つです。



国語辞典で意味を調べています。



クイズをだしているところです。

国語辞典を使ってのアニメーションです。グループごとに「食べ物」に関する言葉の意味を調べ、難しそうな意味を1つ選び、クイズにしました。とても盛り上がりました。